

## 第2回 安芸太田町かわまちづくり協議会 議事録

日時：令和8年4月24日（金）14時～

場所：安芸太田町役場本庁東館2階大集会室

出席者：**委員6名**

（会 長）安芸太田町道の駅推進チーム 担当課長 瀬川善博

（副会長）一般社団法人 地域商社あきおおた 事業本部長 寶珠真一

温井ネットワーク協議会 会長 佐々木克己

地縁団体温井徳行会 会長 斉藤正晴

一般社団法人 NUKUI OUTDOOR FIELD 代表理事 福田真弓

津浪振興会 会長 末田健治

**アドバイザー**

国土交通省中国地方整備局太田川河川事務所 三輪管理課長、若月係長

国土交通省中国地方整備局温井ダム管理所 浜田所長、峰専門員、坂井係員

**事務局**

安芸太田町 三浦参事

道の駅推進チーム 久保主任

### 1. 開会

### 2. 議事

#### (1) 本日の内容

事務局より、本日の目的と申請までの流れについて説明がありました。

#### (2) 前回の振り返り

事務局より、第1回協議会の開催状況と、主な意見について説明がありました。

#### (3) かわまちづくり計画の素案について（内容確認）

事務局より、これまでの意見を踏まえた、かわまちづくり計画の素案について説明がありました。

【津浪振興会 末田会長】

津浪地区の整備について、ラフティングを行うにはふらっとホームのすぐ裏では水位が足りず、さらに下流まで連絡通路として想定しておいた方がいいのではないか。

【(一社) 地域商社あきおおた 寶珠事業本部長】

現在はラフティングの教育旅行受入を行っていない。

**【(一社) NUKUI OUTDOOR FIELD 福田代表理事】**

温井地区においては、利活用のアイデアはたくさん挙がっているが、どこまで実現できるのか不明である。例えば、素案に記載のあるダム湖畔での釣りは、今まで外来種が入り込まないように頑張ってきたが、それが揺るがないか懸念される。地区内でもぜひやろうと意見が一致しているものと、そうでないものがある。計画には確実に実現できるもののみを記載すべきなのか。実現できそうなものと、アイデアベースのものを分けて記載することも可能なのか。

**【事務局】**

すべて確実に実現できるというものだけでなく、長い目で見て夢のあるようなことも載せるのもいいのでは。

**【太田川河川事務所 三輪管理課長】**

計画書をまとめるときは、これはやろうというものと、アイデアベースのものを分けて記載することもできる。

**【温井ダム管理所 浜田所長】**

載せないという選択肢もある。特にダム湖畔の釣りは管理所としても望ましくない。

**【地縁団体温井徳行会 斉藤会長】**

ダム管理所として問題があるなら落とした方がいい。小温井川の方で釣り堀はどうか。釣りや水遊びはファミリー層に人気があるから、水に触れられるようにしたら人が来てくれると思う。

**【温井ダム管理所 浜田所長】**

小温井川の管理関係を確認してみる。

**(4) 拠点間連携や全体コンセプトについて**

事務局より、安芸太田町におけるかわまちづくりの基本理念や、地区間の連携について説明があり、キーワードとキャッチコピーについて意見交換が行われました。

**【津浪振興会 末田会長】**

広島市の方がせっかく来てくれても、川で遊べるような整備されたところが全くない。市内の人が太田川上流から来ている水で生活しているということ、ここのおかげでおいしい水が飲めるということを感じてもらえるようなかわまちづくりをしたい。

ぷらっとホームは、市内から来るとき休憩として寄るのにちょうどよく、情報を求めて来られる方も多い。そういう時に紹介できる場所があれば良い。看板が設置してあっても、温井ダムまでどれくらいかかるか等聞かれることが多い。もっと詳細なマップや手渡せるパンフレットがあれば、目で見て安心してもらえると思う。これから加計インターもフルインター化され、新しい道の駅もできたら、さらに交通量が増えるだろう。

**【(一社) NUKUI OUTDOOR FIELD 福田代表理事】**

ぷらっとホームに掲示物や配れるものがあって、観光案内ができれば望ましい。どん

なきっかけで来られたとしても、水のことを知ってもらえるものがあれば、一体となって情報発信ができると思う。

温井ダムは自然というよりインフラとしてアピールしていきたい。勉強すればするほど素晴らしさがわかる。例えば川遊びをきっかけとして、「この水はどこから？」というような、拠点間を移動しながら見てみようと思える仕組みづくりをしたい。

**【地縁団体温井徳行会 斉藤会長】**

何か計画に目玉がほしい。風物詩になってマスコミがこぞって来るような。

**【(一社) NUKUI OUTDOOR FIELD 福田代表理事】**

安芸太田の暑い夏を活かして、水をテーマにしたプロジェクションマッピングを行って、昼間ではなく夕方から来てねとアピールするとか？

できたものをポンと置くのではなくて根本を整備したり、観光冊子もそれぞれが作るのではなくてみんなで1つを作り上げたり、地区同士が近いからこそテーマを固めてやっていけたら良い。

**【津浪振興会 末田会長】**

安芸太田町にはお金はないが自然はある。けれども、放置された自然ではいけない。きちんと整備がなされ、来てみた人の良かったよという口コミが人を呼ぶ。

**【温井ネットワーク協議会 佐々木会長】**

下流と上流とで連携することが大切。温井地区の集会所やグラウンド、プールもダム建設時の補償として建てられたが、現在ではほとんど活用されていない。もともとは水の関連で作ったものだから、かわまちづくりでなんとか利活用できないか期待している。

**【(一社) NUKUI OUTDOOR FIELD 福田代表理事】**

これまでの協議のなかで、テーマとしては「水と遊ぶ」、「水と暮らす」、「水と学ぶ」というところ。キーワードは事業向けとして、キャッチコピーは民間向けにインパクトのあるものが良い。

**【事務局】**

次回の協議会までに全体コンセプトに対する意見をまとめて、キーワードとキャッチコピーの案をいくつか用意する。

### 3. その他

### 4. 今後の予定

事務局より、5月に第3回協議会を開催し、6月には登録申請を行う予定であるとの説明がありました。

### 5. 閉会